

ワンポイントアドバイス

木は夏から秋に太ります。
夏を越すまでは水をしっかりやりましょう。

ブルーベリーは…

複数本植えて育てると、たくさんの果実を成らせることができます。
根が地表近くに出るため、土が乾燥するとすぐに生育に影響します。
そのため、特に夏は水管理が大切です。

オリーブは…

日当たりを好みます。
根が浅いので、強風などで倒れやすい特徴があります。支柱を添えるといいでしょう。

温州ミカンは…

日当たりと水はけがよく、風が吹き付けない場所に植えましょう。
夏に乾燥しやすい場合はワラなどで根元を覆うとよいでしょう。
最初の年の冬越えは、苗木に冷たい風が当たらないよう葉の部分をコモやナイロン等で、根元はワラなどで覆いましょう。

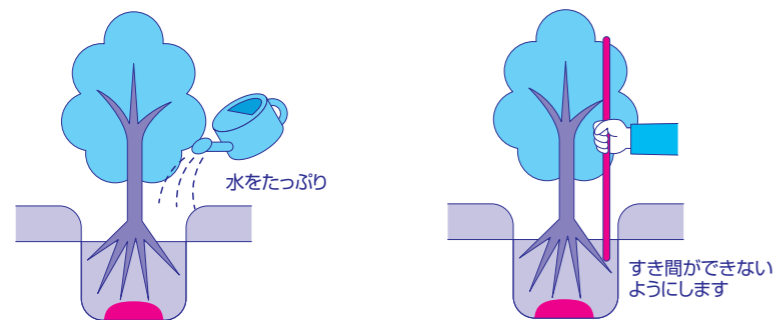
木の植えかた

《フルイ苗の場合》

- ① 地植えする穴へ苗木の根が広がるように置きます。全体の半分を埋め戻し、土をかぶせ水を穴いっぱい注ぎ込みます。時間はかかりますが、ゆっくりと水がしみこみ、水が無くなってから残りの半分を埋め戻して下さい。水が流れ出ないように、周囲に土で土手を作るようにすると、いいでしょう。
- ② 再び、水をしっかりかけましょう。接ぎ木している箇所は地面から出るように植えて下さい。

〈ポイント〉

埋め戻す際に土と根の間にすき間が出ていますので、しっかりと土が入り込むように、棒などを利用して、すき間なく突き込んで下さい。その時、根を傷めないように注意して下さい。



- ③ 肥料は、植えてから1か月以上たって適量を苗木の周りに(木にかからないように)パラパラと、まくように与えて下さい。肥料によっては、長く効く肥料があります。よく説明を読んで与えて下さい。

「一株植樹」運動に参加しましょう!!

21世紀は環境の時代といわれていますが、とりわけ地球温暖化防止に向けての二酸化炭素の削減は国民のすべてが自ら取り組まなければならない大きな課題です。

緑化木は私たちの生活に潤いを与えてくれるばかりでなく、二酸化炭素を吸収し、地球温暖化防止にも大いに役立ちます。

「一株植樹」運動は、毎年実施している緑化推進運動の一つで、子どもの誕生・入学・卒業等の記念植樹や、家庭環境の緑化などをすすめるため、苗木生産者のご協力を得て優良な緑化用苗木を格安に提供しております。

緑豊かな郷土とするため、この運動に一人でも多くの方が参加され、一本でも多くの緑を育てていただきますようよろしくお願いいたします。

平成30年1月



この事業の収益は「**緑の募金**」に
充当させていただきます。

【申込方法】

平成30年
2月9日(金)

までに現金を添えて
市町村役場に申し込んで
ください。

【主催】公益社団法人鳥取県緑化推進委員会
【協賛】鳥取県山林樹苗協同組合
北 栄 グ リ ー ン

【苗木の引渡し】

※3月上旬にお渡しします。市町村役場への配達ですので、苗木の配布日については各市町村役場でご確認ください。

※この運動に対する照会は、本委員会又は各市町村役場にご連絡ください。

くらしに“みどり”を

樹木には、四季折々の顔があり、私たちの暮らしにうるおいを与えてくれます。
まず身近な家庭の緑化から始めませんか。

←ブラシノキ

レンゲツツジ→

販売樹種

(消費税込)

樹種	規格	価格 (円)	樹木の特徴	
			葉	特徴
クヌギ	1年生	95	落葉樹	しいたけ原木に利用されます。成長はかなり早く樹高は15メートルぐらいまで成長します。
コナラ	1年生	95	落葉樹	花は4月～5月に咲き、秋にはどんぐりの実をつけます。シイタケ原木にも利用されます。
ヒノキ	3年生	115	針葉樹	ヒノキ材は仕上がると美しい光沢とともに、特有の芳香があり、ヒノキの香りは多くの人に好まれています。
ヤマザクラ	1年生	250	落葉樹	日本の野生の桜の代表的な種類です。開花とともに葉が伸びるため、一般的なサクラとは雰囲気少し異なります。
イチジク(ドーフィン)	50cm	550	落葉樹	8月～10月頃、果実はやわらかくなり先端が割れてきたころを目安に収穫します。
温州ミカン	70cm	700	常緑樹	4月には白い花をつけ、花が終わったら夏ぐらいに実ができ、12月頃が食べごろです。
クリ(銀寄)	100cm	600	落葉樹	丹波栗の代表的な品種です。9月～10月に果実が熟します。落果したものが収穫できます。
ソメイヨシノ	120cm	600	落葉樹	もっとも名の知られた桜です。咲きはじめは淡紅色で、満開になると白色に近づきます。
トゲナシサンショウ	70cm	650	落葉樹	4月～5月に枝先に黄緑色の小さな花を多数咲かせます。芳香のある若葉や種子が料理などに利用されます。
豊後ウメ	100cm	600	落葉樹	実が大きく薄紅の花も美しいです。果実は30～40gと大きく、梅酒、梅干などに適しています。
プルーン	100cm	750	落葉樹	果実が色づいて、やわらかくなるまで完熟したら収穫できます。収穫が早すぎると酸味が残ります。
とっとり砂丘松(クロマツ)	コンテナ苗 2年生	300	針葉樹	クロマツ苗木にマツノザイセンチュウを接種して、松くい虫被害に対する抵抗力が確認されたクロマツ苗です。
アジサイ	30cm	400	落葉樹	日本の梅雨をイメージさせる有名な花木です。葉は厚く表には光沢があり、5月～7月に花が咲きます。
アメリカハナミズキ	50cm	400	落葉樹	春には花のような総苞片(花の外側を包む部分)をつけ、秋には小さな赤い実をつけます。紅葉も綺麗です。
イロハモミジ	50cm	300	落葉樹	モミジといえばこのイロハモミジを指すくらい紅葉を代表する木です。
オリーブ(ミッション)	30cm	700	常緑樹	生垣や街路樹などにも適しています。果実はやわらかく傷つきやすいです。主にオリーブオイルとして利用されています。
キンモクセイ	50cm	400	常緑樹	10月、葉のわきに橙黄色の小さな花が多数咲き、さわやかな香りが風に乗ってほのかに広がります。
サカキ	50cm	400	常緑樹	6月頃に白い花を咲かせます。神棚や祭壇に供える、神事には欠かせない植物です。
サザンカ(赤)	50cm	350	常緑樹	その年に伸びた枝の先端近くに数個の花芽を付け、10月～12月に開花します。
シマトネリコ(株立)	50cm	500	常緑樹	6月～7月頃に白くて小さな花を咲かせます。生育のスピードが早く、よく葉が茂ります。
シャラノキ(ナツツバキ)	50cm	400	落葉樹	初夏に咲く白い大きめの花が印象的です。落葉前には真っ赤に紅葉します。
ツツジ(クルマメ(赤))	30cm	400	常緑樹	花は小輪で、開花時期が4月～5月と早いことから、春の庭を彩るツツジの代表にもなっています。
ツツジ(サラサドウダン)	50cm	500	落葉樹	6月～7月頃に枝先に、つり鐘を吊るしたような淡紅色の花を総状に付けます。庭木としてよく植えられています。
ツツジ(レンゲ)	25cm	350	落葉樹	5月頃にオレンジ色の鮮やかな花を咲かせ、庭や鉢でも楽しむことができます。
とっとりパワー松(アカマツ)	50cm	350	針葉樹	アカマツの育種苗木にマツノザイセンチュウを接種して、松くい虫被害に対する抵抗力が確認されたアカマツ苗です。
ヒサカキ	50cm	300	常緑樹	3月～4月に白い花を下向きにびっしりと咲かせます。仏事に利用されます。
ブラシノキ	50cm	450	常緑樹	最大の特徴は花の形で、ピンを洗うブラシそっくりです。5月頃花を咲かせます。
ブルーベリー(ホームベル)	50cm	700	落葉樹	5月～6月に白いつぼ型の花をつけ、夏には藍黒色の実をつけます。結実をよくするために複数本植えるとよいです。
ヤマボウシ	80cm	400	落葉樹	自然な樹形が人気で、5月頃に花が咲き、秋には赤い実がなり、紅葉もきれいです。
レッドロビン	50cm	400	常緑樹	生垣に利用されます。新芽が美しいのでこまめに刈り込んで新芽を吹かせると、年中赤い美しい景観を楽しめます。